高台だより

ふれあい都市
高台実践議会
23年2月号
No.300
発行責任者
桒原千秋
会員305世帯
全 364世帯
ホームページは
高台ドットコム
自治会設立
昭和61年4月
手をつなごう
高台自治会で

自治会は貴方を求めています
新役員の募集締切りは今月末

自治会役員への立候補を2月28日まで受付けています。募集している役員は、「常任委員」と「ブロック委員」です。「常任委員」は、会長・副会長・庶務・会計・専任役員（福祉・スポレク・防犯防災等の部会のリーダや長岡京市の委員）・監事で、それぞれの役割を担当いただき、任期は一年です。「福祉やスポーツや環境などに興味のある方」「ボランティアで社会貢献しようという方」「若い力で自治会を改革しようという方」「自分の得意な会計や庶務のスキルを提供してもいいという方」などなど、多くの皆さんの参加をお願いします。

また「ブロック委員」は、高台は約20世帯ごとで21ブロックに分かれていますが、各ブロックのお世話をいただく方です。月一回の役員会（写真）への出席や資料配布・会費徴収をお願いしています。例外を除き原則順に担当いただいていますが、ブロック委員は大変なのでなりたくないとの声もお聞きしますが、自分のペースでしていただいても結構ですので、ぜひお引き受けいただければと思います。自治会は、住民皆さんのボランティアで成り立っています。住みよい楽しい高台地区にするため、皆さんのお力をお貸しください。

＊部会報告等＊

【美化衛生】

●「みどりのサポータ」は現在28名が登録されています。5号公園はベンチも設置され、秋に植えたチューリップも少しずつ芽吹いていますが、高台にあるこうした4つの公園の管理いただくみどりのサポータを、引き続き募集しています。

【防犯防災】

●全国一斉の「春季火災予防運動」が、3月1日から1週間行われます。長岡京市でも年間5件の住宅火災が発生しており、この機会に今一度「火迺要慎」を心掛けていただければと思います。

●通学交通指導が、先日3日間行われ、早朝で寒風にも拘わらず延べ29名の参加がありました。登校する西乙訓高校の生徒に、挨拶と同時に交通ルールを守るよう声掛けしました。参加された皆さんありがとうございました。

【他】

●「第19回長岡京展」が、3月11日（金）から13日（日）の午前10時から午後5時まで、長岡京市中央生涯学習センター（JR長岡京駅西口バンビオ1番館）で行われます。市民の皆さんが応募した日本画・洋画・書・写真・工芸などの作品で、入賞・入選した約70点が展示されます。

●市の景観百選写真コンテスト（夏の景観編）に、2丁目の石橋さんが「天満宮の紅連」（写真）で前回に続き入賞されました。作品は市役所で展示され、長岡京のHPや広報誌でも紹介されます。

詐欺にご注意ください

今年7月に「テレビ放送」がアナログからデジタルに切り変わります。また「火災警報器」の設置期限が6月に迫っています。こうした節目では、商品を不当に高く売りつけるなどの詐欺行為が横行します。次のことにご注意ください。

① 訪問してテレビ切り替えや火災報知器設置義務化の話をし、機器を売りつけようとする

② 電話が架かってきて、個人情報法を聞き出したり訪問しますといってくる

③ インターネットのメールで、申込み等の返信をいってくる

こうした行為は、詐欺の可能性があり、実際に発生しています。不審・不安を感じたら、約束や返信をせず、お近くの自治会役員にご相談ください（情報を集中管理していますのでそれに沿ってアドバイスします）。

「パソコン110番」を開設しています。故障・操作不如意などの場合お伺いして対応します。
☎ 090 1919 6380 後藤
（故障個所・故障数に関係なく回復するまで1回1千円）

●講演会「骨董を楽しむ」が講師に向日市文化資料館元館長山本栄二さんを迎えて行われました。27名の参加があり、骨董入門から古伊万里骨董名品のビデオ鑑賞、ニセモノの話しなど、体験なども交えてお話しいただきました。質疑応答でもたくさんの質問があり、大盛り上がりの講演会となりました。

●「初級パソコン教室」が行われ、3日間で延べ34名の皆さんが参加されました。インターネットで趣味のページを見ること、安価な店を探す方法、地図上で目的地を見ること、珍しい動画を見る方法などを体験しました。

〈訃報〉

2丁目8・13（4B）岡村由緒さん（1月28日 享年51歳）

「高台だより」300号記念

「高台だより」は、高台自治会が設立された昭和61年（1986年）の7月に創刊されました。それから毎月1回以上の定期発行を続け、今回記念すべき300号を迎えました。そこで節目の各号にどんな記事があったかを振返ってみます。

●創刊号には、会長挨拶と今後回覧板ではなく資料配布の方式にすること、ソフトボール大会などの記事があり、当時の会員173世帯（組織率56％、現在84％）に配布されました。

●4号までは文章だけの形式でしたが、昭和62年5月の5号からは現在と似た縦書きの新聞方式に変わりました。再任なった初代会長高橋章さんなどの役員名簿があり、自治会館がなかったため近くの金ヶ原自治会館を借りて行われた自治会総会の記事があります（写真）。

●平成4年4月の51号（50号は総会資料のみ）には、第2代会長小倉佐助さんから7年目を向かえた自治会を代表して挨拶があり、また“にそと”対応のための渉外担当の組織図もあります。

●平成8年3月の100号には、定例総会の記事と共に、2号公園に建設予定されていた集会所に対する公園周りの皆さんの心配が書かれています（その後集会所は3号公園に計画変更）。

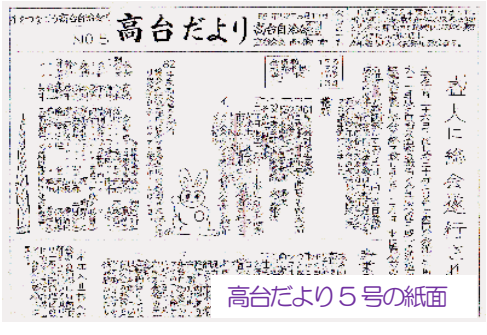
●平成12年2月の150号には、長岡京市エコタウン推進事業についての説明があり、また会員の声をお聞かせくださいの用紙がついています。このころから3丁目の山本（律）さんと矢本さんが編集を担当するようになりました。

●平成16年2月の200号には、第五小区友好祭の案内や、玄関先に貼られたシールについて、犯罪者の目印である場合もあり注意を喚起する記事があります。

●平成19年10月の250号には、秋の公園除草清掃の協力依頼と共に、公共下水道への切り替えについての注意が記事となっています。

そして今回平成23年2月に記念する300号となりました。

なお今年は高台自治会創設25周年でもあり、記念事業が計画されています（以上は小倉さんがファイルされた高台だよりを参考に作成しました）。


高台だより５号の紙面

「高台だより」300号発行に寄せて

会長　桒原千秋

高台自治会は、昭和61年4月20日に設立総会が開かれてから、まもなく25年を迎えます。そしてその間毎月発行され続けてきた「高台だより」が丁度300号となります。自治会の広報誌が毎月25年間発行され続けられたことは驚異であり、市内の60近くある自治会で広報誌が長期間続いているのは高台の他にもう一団体あるだけだと聞いています。担当された大勢の方々のご苦労、それを支えた住民のご協力があってこそと思い、継続されたご尽力に厚くお礼申し上げます。

昨今ご近所付き合いが疎遠になっているといわれます。高台でも高齢化が進み独居老人も増えたことからその傾向は加速しています。さらに地震等の自然災害、防犯、周辺の乱開発への対応でも住民が協力する必要があります。そのため自治会の必要性は高まっていますが、その中心になるのが自治会と住民の皆さんを繋ぐ「高台だより」だと思っています。

諸先輩のご意思を受け継ぎ500号、1000号と発展させ続けたいと思います。住民の皆様の益々のご協力、ご鞭撻をお願いいたします。